

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

るんびに2さいじクラスだよ

2024年1月30日(火)

文責 上ノ瀬 未散

「たーこたーこあがれ～」

～風のすばらしさ～

厳しい寒さが続き、子どもたちも白い息を吐いたり、冷たい風に頬を赤くしたりと、小さな体で季節を感じています。長いお正月休みを引きずってしまい、1月は生活リズムが崩れやすくなる時期でもあります。早寝早起き、朝食を食べるなどの健康的な生活を見直していきましょう。先日、お正月あそびでもある「凧揚げ」をしました。子どもたちは、「たーこたーこあがれ～」と歌いながら走りだしました。その日はなんと風も吹き、凧はゆらゆらと可愛らしく、子どもたちの後を追いかける光景がみられました。空高くとは言えませんが、子どもたちなりに一生懸命走って飛ばす姿がみられました。その中でもやまとくんは思いっきり走っては、「あがらない～」と言いながらとても悲しい顔をしていましたが、その後も諦めず「まだやるの～」と頑張っって冷たい風を肌で感じながら、凧揚げを楽しむ姿がみられました。ひなたちゃんも凧を持って走ることが楽しいようで、息をハアハアさせながら頑張っって走る姿がみられました。すぐに飽きるのかなと思っていたら、子どもたちは最後まで夢中になり凧揚げを楽しむ姿がみられました。凧揚げをする時、空を見上げることは健康に良いという意味の言葉があります。何かに夢中になりながら遊ぶことはとても大切なことです。この時期は寒さで外で遊んだりすることを嫌がる時期でもあります。寒さに負けないように今後も子どもたちと散歩を通しながら、冬の景色をみたり、体力づくりに心掛けていきたいと思ひます。

☆子どもたちの楽しみ（ブランコ、三輪車）

☆子どもたちの大好きなうた☆ 豆まき（鬼になっている姿がとても可愛らしいです）

☆子どもたちの最近のフーム☆ 地面にたくさんの絵を描いています（少しずつ形になってきています）

☆最近よく聞かれる言葉（手をつなごう、遊ぼう、ありがとう）お友だちと関わる姿が増えてきています



☆お知らせ☆

- ・2/4日（日）涅槃会こども会が開催されます。（子どもたちの可愛らしい姿をご覧ください）
- ・進級に向けて午睡時間が短くなります。疲れやすくなると思ひますので、よろしくお願ひします。

☆お願ひ☆

- ・衣服の着脱を自分たちでしています。脱ぎ着がしやすいように、ゆとりのある服をお願ひします。
- ・爪の長い子が多いです。確認の方をお願ひします。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 黒木 美紀 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友理子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)

☆るんびに2さいじのおともだち☆

お弁当の日（美味しそうに食べている姿です）いつもありがとう 😊

